

SERIES 市町村体育協会だより

花巻市体育協会

花巻市は、平成18年1月1日に花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町の1市3町が合併し、新花巻市としてのスタートをきりました。

財団法人花巻市体育協会は、創立以来56年を経て平成19年4月1日に、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会が加盟をし現在30競技団体と、8地区体育協会、3町体育協会、スポーツ少年団での構成となっております。花巻市の生涯スポーツ・レクリエーションの推進のため、市民スポーツ大会及び市民体育祭、スポーツ教室の開催を柱として、本市体育、スポーツ振興のために活動しています。

当協会が関わるスポーツ事業としては、4月から12月までの9ヶ月にわたり競技力向上の為20競技の市民スポーツ大会を開催しています。

また、市民総参加による健康と体力の向上をねらいとした市民体育祭は、8地区、3町体育協会対抗で5月の野球大会をかわきりに9月の陸上大会までの9競技を開催し順位を競いながらも相互の親睦を深め合っております。

構成団体事業として、各関係団体並びに地元協力のもと早池峰ダム周辺を会場に早池峰ロードレ

ース大会を400名を超える参加者を迎え開催することができ地域に根ざしたスポーツイベントとなっております。

この他、花巻市より指定管理者としての認定を受け市内スポーツ施設の管理業務を行い、平成22年度には総合型スポーツクラブを体育協会内に設立し、小学生の陸上教室並びにハンドボール教室を核に、18教室を通じて子どもから高齢者の方々にスポーツによる生涯を通じたスポーツライフ普及のための場所と機会の提供を行っています。

今後新たに、平成23年度より、花巻市、(財)花巻市体育協会、(社)花巻観光協会、花巻商工会議所、岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合花巻支部、各競技協会等で構成する、はなまきスポーツコンベンションビューローを設立し、これまで各競技団体やイベント会社等で独自に行われてきたスポーツ大会の開催、スポーツ合宿の誘致について、それぞれの情報を共有するとともに、地場産品の活用、宿泊の誘致など地域との連携を図り、地域経済への波及効果を分析しながら、地域の活性化に向けて取組んでいきたいと思っております。

